

登録日 2020/11/24

登録番号 Sci012

腫瘍名 小細胞肺がん

申請医師 呼吸器内科

投与スケジュール

CDDP+VP-16+Durvalumab			21日毎	進展型の初回治療は4コース		
アブレピタント (Day1:125mg, Day2:80mg, Day3:80mg)		内服		↓ ↓ ↓		↓
デカドロン 8 mg		内服			↓	
① 生理食塩水 (プライミング用) 50 mL		点滴 5分 (全開)		↓		↓
② イミフィンジ 生理食塩水 1500 mg 250 mL		点滴 60分		↓		↓
③ 生理食塩水 (イミフィンジ用フラッシュ) 50 mL		点滴 5分 (全開)		↓		↓
④ KCL注 硫酸マグネシウム 生理食塩水 10 mEq 10 mEq 500 mL		点滴 60分		↓		↓
⑤ デキサート アロキシ 生理食塩水 9.9 mg 0.75 mg 50 mL		点滴 15分		↓		↓
⑥ デキサート 生理食塩水 6.6 mg 50 mL		点滴 15分		↓ ↓		
⑦ エトポシド 5%ブドウ糖 100 mg/m ² 500 mL		点滴 60分		↓ ↓ ↓		↓
⑧ 生理食塩水 (エトポシド用フラッシュ) 50 mL		点滴 5分 (全開)		↓ ↓		
⑨ 20%マンニトール 300 mL		点滴 30分		↓		↓
⑩ シスプラチン 生理食塩水 80 mg/m ² 500 mL		点滴 60分		↓		↓
⑪ 生理食塩水 500 mL		点滴 60分		↓		↓
5コース目から維持療法として イミフィンジ 28日毎 をPDまで継続						
① 生理食塩水 (プライミング用) 50 mL		点滴 5分		↓		↓
② イミフィンジ 生理食塩水 1500 mg 250 mL		点滴 60分		↓		↓
③ 生理食塩水 (イミフィンジ用フラッシュ) 50 mL		点滴 5分 (全開)		↓		↓

注意事項

- ・適用条件: PS0-1, Ccr(Cockcroft-Gault式で算出)>60ml/min, 心機能保持(EF>60%)
原則、70歳以下で適用、本レジメンは体重30kg以上に使用すること。
- ・シスプラチン投与後、2時間で尿測1L以下、尿回数3回未満、体重2kg増加 →ラシックス20mg追加投与を検討
- ・投与当日はシスプラチン終了まで1Lの経口補水
- ・エトポシドは溶解時濃度0.4mg/mL以下とすること。
- ・イミフィンジは、体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kgとする。
- ・イミフィンジはインラインフィルターを使用(0.2または0.22 μ m)
- ・免疫チェックポイント阻害薬の運用フローを参照。

参考文献

1) Lancet, 394, 1929-1939 (2019).